

議決権行使レポート

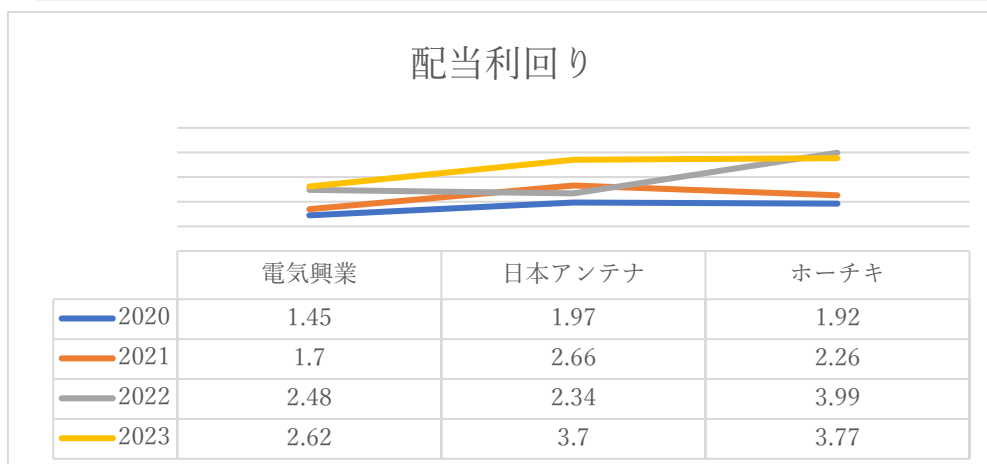
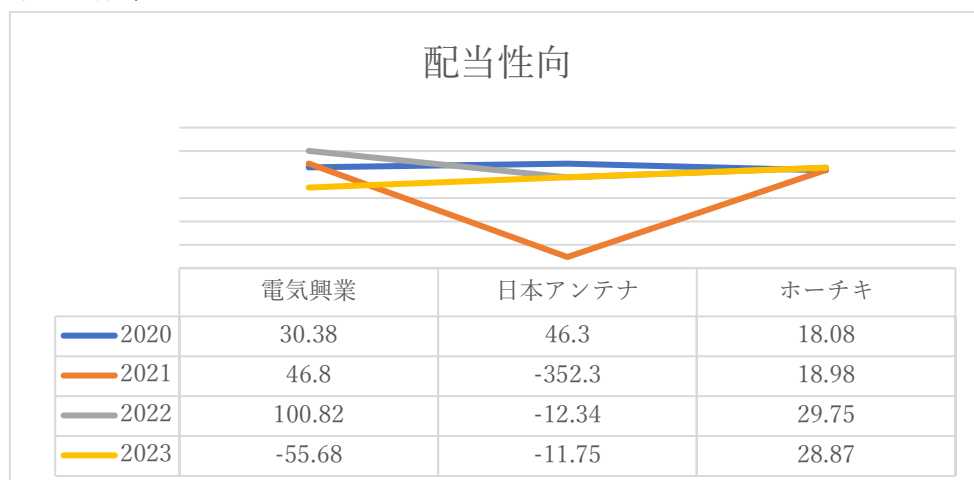
証券コード 6706

会社名 電気興業

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金処分	○		
第2号議案 定款一部変更	○		
第3号議案 取締役9名選任			
近藤 忠登史 氏	○		
下田 剛 氏	○		
浅井 貴史 氏	○		
河原 敏朗 氏	○		
富居 博治 氏	○		
塚野 英博 氏	○		
ジャン＝フランソワ ミニエ 氏	○		
武田 涼子 氏	○		
高橋 篤史 氏	○		
第4号議案 補欠監査役1名選任			
平井 隆一 氏	○		

上記の推奨をした理由

第1号議案について



剰余金の配当を考えるために電気機器業界からホーチキ(6745)、日本アンテナ(6930)の配当性向と配当利回りを引用して比較する。

今年度の電気興業は赤字であり、決算資料によればその理由は設備需要の停滞とエネルギー及び部品等の価格高騰である。これらは企業に責任があるとは判断しきれず、赤字を強めてでも配当利回りを成長させて他社と比較して申し分ないほどの水準に保っているのもこの議案について賛成。

第2号議案について

機動的な資本政策及び配当政策を図るために、剰余金の配当等を取締役会決議により、行うことが可能になるように定款を変更する。これは取締役会が株主に配当を少なくするリスクもあるが、先述の通り電気興業の取締役会は配当を最大化しようとしてくれるので株主としてこの議案に賛成。

第3号議案について

取締役9人全員が任期満了をむかえるため、9人全員の是非を考える。

第1, 2号議案で検討したように取締役会には満足であるから、新任となる富居氏についてのみ考える。富居氏は執行役員高周波統括部長の候補者である。高周波関連事業の全般を担い、グループ会社の社長を歴任していることから、経験を勘案して選任に賛成。

第4号議案について

平井氏は日本セメント株式会社で様々な役職を歴任して、経営者としての豊富な経験と幅広い見識にはおよそ非の打ちどころがないと思われるので賛成。